

中学生テスト勉強のコツ！ 【保存版】

目次

暗記のコツ・・・p 2

英語のテスト勉強・・・p 3～5

数学のテスト勉強・・・p 6～7

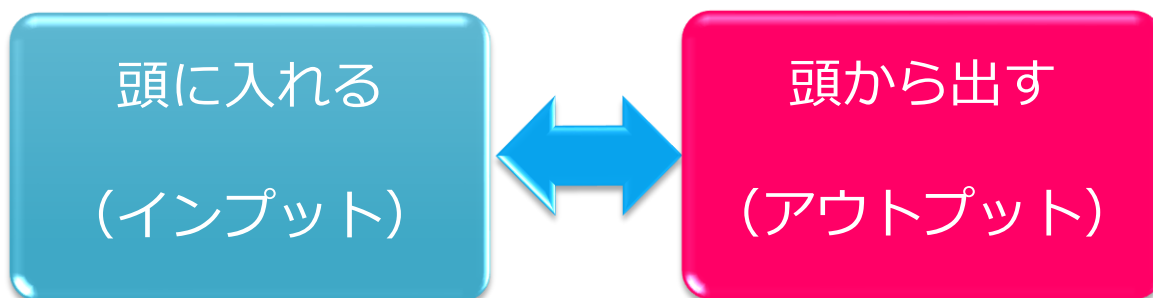
国語のテスト勉強・・・p 8

理科・社会のテスト勉強・・・p 9

暗記のコツ！！

『覚えつつもり』になっていませんか？

暗記するには・・・



しっかり暗記するためには、覚えたいものを頭に入れ（インプット）、頭から出す（アウトプット）練習の両方が必要だよ。両方できて初めて理解したことになるんだ！

書いて練習したから覚えた！と、覚えつつもりになっていませんか？

★インプット・アウトプットの練習の仕方★

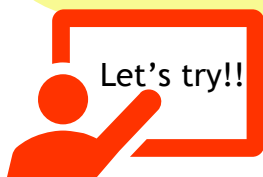
① 覚えたいことをノートに書き出す！何度も書いてみる！

② 覚えたかな？と思ったら、ノートを閉じて、

さっき書いたことを声に出してみる！

自分で声に出そうと思ったらうまく言えなかった！説明できなかった！ということがあれば、それはまだ本当には覚えてないよ！もう一度書きまくって練習しよう！

★ 1日ですべてを覚えるのは大変だね。そういう時は覚えられていないことリストを作って、いつでも見て、声に出して復習できるよう工夫しよう！何を覚えられていないのか、自分でしっかりと把握しておくことが大切だよ。



Let's try!! 先生と一緒に、実際に練習してみよう！！

英語のテスト勉強

まずは、3ステップを必ずやろう！

- 1 英単語を覚える
- 2 教科書本文の内容を復習する
- 3 学校のワークを繰り返し練習する



- 1 英単語を覚える ★練習したから「覚えた」というわけではありません！！★



①教科書本文に出てきた新しい英単語をノートに練習

ノートに最低2行ずつ練習しよう！



②自己小テストを作って、本当にかけるかチェック！

どれを覚えていて、どれを覚えられていないか自分で知ろう！



③書けなかった単語のみ、次は3行ずつ練習！

覚えていない単語リストを作って、練習→小テストを繰り返そう！

★覚えていない単語リストがすべてなくなるまで、毎日練習→小テストを繰り返そう！★

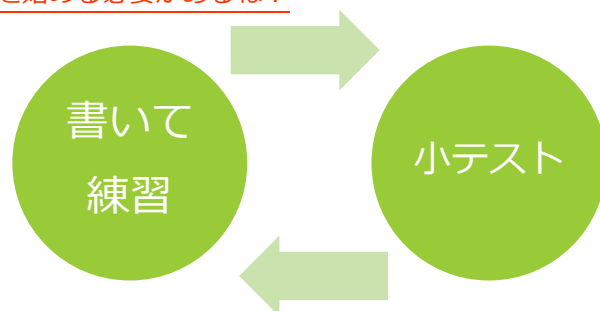
⇒そのためには、2週間前から早めにテスト勉強を始める必要があるね！



Let's try!!

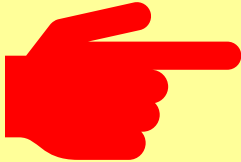
先生と一緒に、

実際に練習してみよう！！



2 教科書本文の内容を復習する

【1】 ノートを使って本文内容をまとめてみよう！



教科書本文の内容は、学校授業でもノートに書くことが多いよね。同じように、家庭学習でもノートに①英文を書く②和訳を書く（日本語）を行って、復習しよう！

ただ書いているだけではなく、新しい文法が含まれている文はどこか、新しい単語や熟語（イディオム）はどこに出てきているのか、マーカーでチェックしながら、まとめてみよう！

【2】 本文内容を音読&英作文してアウトプット練習！



ノートにまとめただけでは、定着しているかわからないよね。ノートにまとめて終わり！ではなく、その後は何度も音読してみよう！英文の音読は大切な勉強の1つだよ！

さらに、高得点を目指す時は、和訳（日本語の文）を見ながら、英作文をできるようにしておくと、みんなと差がつくよ！

教科書の本文を丸暗記するつもりで、がんばろう！！



先生と一緒に、

実際にノートまとめを練習してみよう！！

※左ページの「ノートの書き方」を参考。

【ノートの例】

① 教科書本文（英文）

2

② 教科書和訳（日本語）

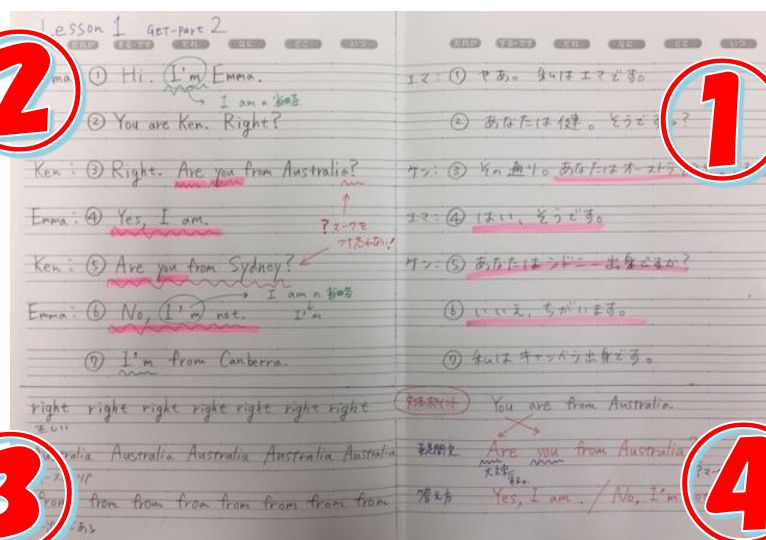
③ 新出単語

④ 文法の要点まとめ

ノートを4分割して

書くとまとめやすいよ！

3



1

4

3 学校のワークを繰り返し練習する



学校のワークは、新しい文法を理解できているか、教科書の本文の内容を理解しているか、新しい単語が正確にかけるかをチェック・練習するためのものです。1回目やってできなかったところを、2回目・3回目・・・と繰り返し解こう！ 2回目ワークをやる時には、間違えた問題のみを解くのが効率的！！

1回目に書けなかった英文や単語は、すぐにその場で練習だ！！！！

○まとめ○ 英語で高得点をとるには・・・

- ① 英単語の練習は早いうちに始めて、覚えるまで練習→小テストを繰り返すこと！
- ② 教科書本文の内容は、ノートにまとめ＆音読を繰り返し、全文暗記すること！
- ③ 学校ワークは、間違えたところのみ2回目・3回目と繰り返しとくこと！

数学のテスト勉強

学校ワークを2～3回解くことがポイント！

- ① **学校ワークを解く（1回目）**
- ② **間違えた問題は、解きなおしノートに解きなおす**
- ③ **テスト前に、間違えた問題のみを解く（2・3回目）**

① **学校ワークを解く**

学校のワークは提出物です。しかし、提出するためだけにやるのでは身につきません！

テスト範囲が発表されたら、できるページから1回目を解いていこう！

そして、丸付けをするタイミングも大切！丸付けを後回しにしないで、1ページ解いたらすぐに丸付けをし、**間違えた問題はどれなのかチェックしよう！**



学校ワークを解くときは、わからない問題があると時間がだらだらかかってしまいがちです。

はじめに1ページを解く**目標時間**（約10～15分）を自分で決めて、わからないところは、すぐに解説をみる、または学校や塾の先生に聞こう！！

わからないところをそのままにしないことが大切だよ★

また、2回目ワークをやる時には、**間違えた問題のみを解くのが効率的！！**

1回目自力でできた問題は、もうできる！

だから、1回目できなかった問題に印やふせんをつけるなど工夫しておこう！



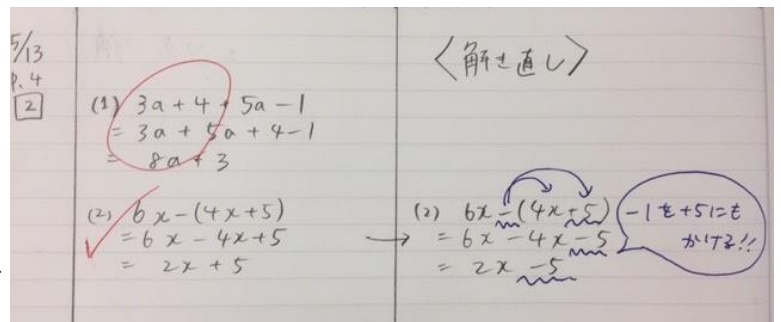
2 間違えた問題は、解きなおしノートに解きなおす



間違えた問題は、**設問・どのように解いたか・答え**をすべてノートに書いて解きなおしをしてみよう！

どのように解いたか（解き方）を知ることが一番大切だね！

【解きなおしノートの例】



先生と一緒に、

実際に解きなおしノートを作ってみよう！！

3 テスト前に間違えた問題のみを解く(2・3回目)



テスト直前にもう一度、前に**間違えたことのある問題**、または**不安な問題**をピックアップして、**テストのつもりで解いてみよう！**

1回解いて終わり～としてしまうと、ワークでできなかった問題は、テスト本番でもできなかった・・・という結果になってしまうよ！気をつけてね！

○まとめ○ 数学で高得点をとるには・・・

① 学校のワークを時間設定して解く！（1回目）

② 解きなおしノートに、間違えた問題のみ解く！

③ テスト前に、学校ワークを2・3回目と解きなおす！

国語のテスト勉強

学校ワークを2～3回解くことがポイント！

① 漢字練習は必ず早めに練習しはじめること

② 教科書と学校の授業ノートをよく見直すこと

① 漢字練習は必ず早めに練習しはじめること



漢字練習が一番大切なのは、学校の漢字ドリルを3回以上繰り返し解くこと！また、英単語と同じように、書いて練習→自己小テストという流れで覚えるまでやっつけていこう！

漢字の範囲は広いことが多いので、テスト直前に始めても間に合わないの、テスト2週間前からコツコツ取り組もう！

② 教科書と学校の授業ノートをよく見直すこと



国語は、まず学校の授業をしっかり聞くことが一番大切！！！！授業中に先生が言っていたことがテストに出やすいので、よく注意してメモをとりながら授業を受けよう。そして、授業中にとったノートをじっくり見返すことが、テスト前のいい復習になるよ！

もちろん、教科書を音読して読み返すことも大切です！作者や題名を漢字でしっかり書けるようにしておくこともポイントだよ！



理科・社会のテスト勉強

ノートまとめ・学校ワークを繰り返すことがポイント！

- 1 ノートまとめをして用語の意味をしっかりと理解しよう
- 2 学校のワークを3回以上解こう
- 3 重要用語の意味を声に出して説明できるようにしよう



- 1 ノートまとめをして用語の意味をしっかりと理解しよう



いきなり学校のワークを解こうと思っても、全く手がつかない・・・そんな時は、まず教科書の太字の用語や学校の先生が授業中に大切と言っていた用語をノートにまとめてみよう！

教科書や学校ワーク、学校のノートなどを参考に、図や表を書き写してみるのもいいよ！ノートまとめは時間がかかる作業だけれど、時間をかけた分覚えやすくなるはず！余裕をもった計画を立てて、早めに取り組もう！

5/3 <植物のほかに分け>

○ 双子葉類と単子葉類

- ・ 双子葉類 ... 発芽のときの子葉が2枚
- ・ 単子葉類 ... 1枚

	子葉	花弁	根	茎の維管束	葉
⊗	2枚 	4, 5枚が多い <small>花の5の倍数</small>	 主根 側根	 輪状に配列	 網脈
⊙	1枚 	3, 6枚が多い	 ひげ根	 散在している	 平行脈

図や表も書き写してまとめてみよう！

余白に先生の言っていたことをメモしよう！

<織田信長&豊臣秀吉による統一事業>

○ 織田信長

- ・ 桶狭間の戦いで、今川義元を倒す。
- ・ 室町幕府を倒す。(1573年)
- ・ 長篠の戦いで、武田勝頼を倒す。

→ 鉄砲を有効に使用!!!

2 学校のワークを3回以上解こう



学校のワークをいざ解こうと思っても、覚えきれていないから答えを書き写して終わってしまった・・・なんてよくありますよね。でも、一度答えを書き写すだけでは、何も身につけません！

1回目解いて、丸付けをし、まだわからない・覚えていない用語があったら、すぐに教科書や学校ノート、塾のプリントなどで意味を調べて、ノートにまとめておこう！調べてもわからないところは先生にすぐに聞こうね！

そして、2回目・3回目は、1回目間違えた問題のみ解くでもOK！時間も限られているので、効率的に範囲全体を復習できるようにしよう！

3 重要用語の意味を声に出して説明できるようにしよう



暗記の仕方でも書いたように、ノートまとめや教科書を読んだだけでは、本当に覚えたかどうか不安です。

学校ワークを繰り返し解くのと同時に、重要で覚えなければいけない用語を自分の言葉でしっかり説明できるのか、声に出して確認してみよう！

ノートや教科書などは閉じて、何も見ずに説明できれば、ばっちりだ！

○まとめ○ 理科・社会で高得点をとるには・・・

- ① ノートまとめをして、重要用語の意味を理解しよう！
- ② 学校ワークは3回以上繰り返すことがベスト！
- ③ 声に出して説明し本当に覚えたかを自分でチェック！